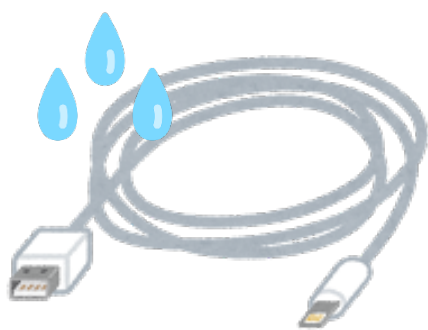
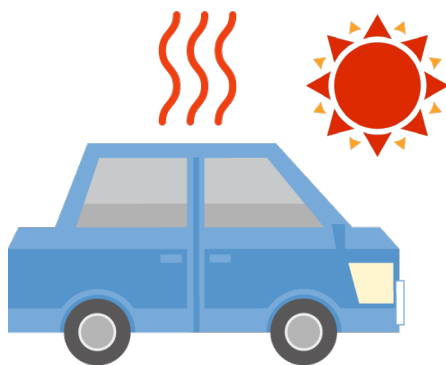


あなたのスマホやモバイルバッテリーは大丈夫？／

リチウムイオン電池 発火事故増加しています。

スマートフォンやモバイルファン、モバイルバッテリーなど、リチウムイオン電池を使用した電気製品の火災が増えています。



強い衝撃・圧力を
加えない

高温環境(車内、
直射日光下)
に放置しない

水や水分が
かからないように

リチウムイオン電池は、誤った使用方法により
発火するおそれがあります！

詳しい防火対策は、裏面をご覧ください。

こんな時は危険！今すぐチェック！

- 熱がこもりやすい場所で使用している
- 膨らみ、変形している
- 過去に落下させたことがある
- 使用中や充電中に発熱することがある
- 充電できないなどの不具合がある
- PSEマークがない



1つでも当てはまる場合は、火災の危険があります！

【事例1】

モバイルバッテリーを約1週間充電し続けたことにより、過充電となったリチウムイオン電池から発火

【事例2】

スマートフォン充電用モバイルバッテリーをダッシュボード上に放置したため、炎天下でモバイルバッテリーが過熱され発火



スマートフォン



モバイルバッテリー



誤った廃棄方法で火災に・・・

収集車に積み込まれたリチウムイオン電池が、他の燃やすごみと一緒に押しつぶされることで発火したと見られる収集車の火災が多発しています。リチウムイオン電池は、一般ゴミに出さず、回収ボックスやリサイクル協力店に出しましょう。

※令和7年12月1日から分別収集が開始されます。

詳しくは、二次元コードから ▶▶



「よこはま防災e-パーク」では、火災だけでなく、地震、風水害など、いざという時に必要な知識をウェブサイト上で学ぶことができます。いざという時のため、「よこはま防災e-パーク」で学びましょう。

